



### III 研究活動

#### 1 個人研究費による研究一覧

デザイン学部

教員名	研究課題
中島 秀之	看護とデザインとAIの融合
細谷 多聞	視覚的環境情報の電子化とその活用に関する研究
石井 雅博	視覚認知と運動制御に関する研究
上遠野 敏	現代美術創作研究
安齋 利典	1) HCD（人間中心設計）とデザインマネジメントの教育展開に関する研究 2) 観察を基にした発想とデザイン思考の関係に関する研究 3) デザインの英語表現に関する研究
齊藤 雅也	ヒトの想像温度の形成に関する実験検証
羽深 久夫	①北海道における歴史的建造物の保存・再生・活用 ②米国・東欧・北欧及び東アジア（中国・韓国・台湾）における歴史的建造物（とくに木造建築）の保存・再生・活用 ③日本および世界における医療施設・福祉施設の調査 ④世界の高等教育機関における建築教育調査と相互交流
町田 佳世子	定性的データに対する定量的解析の検討
矢部 和夫	地域の湿原やその他の生態系における生物多様性の保全・再生と創出に関する研究
若林 尚樹	視覚的対話における主観的印象評価の研究
柿山 浩一郎	3Dプリンタを用いた設計図作図手法教育の為の補助ツールの活用
山田 良	公共空間のデザインに関する研究
椎野 亜紀夫	地域資源を活用した初等教育活動の実践と評価
武田 亘明	クリエイティブ人材育成のための実践的学びのデザイン
張 浦華	a.陶芸装飾技法の研究制作      b.作品制作
藤木 淳	粒子モデルと反応拡散系の融合に基づく生命表現の創発
丸山 洋平	人口移動を考慮した実質的親子同居傾向の地域差
松井 美穂	アメリカ南部文学研究、アメリカ女性文学研究
三谷 篤史	口腔ケアシミュレータの改良および実験
森 朋子	被災した文化遺産地域の復興に係る計画手法に関する研究
山田 信博	公的賃貸住宅団地の経年空間変化に関する研究
小林 重人	マイクロ・メゾ・マクロループの枠組みに基づいたソーシャルデザインに関する研究
横溝 賢	共創が生まれる過程におけるデザイン知の働き
石田 勝也	サウンドアンドビジュアルを使用した空間的創造性の構築
大島 卓	歴史的農畜産業施設の空間特性及び形成過程の解明
大淵 一博	タブレット型端末を活用した看護OSCE 運営・評価支援システムの運用と検証
片山 めぐみ	社会福祉分野におけるコミュニティデザインの役割
金 秀敬	カタチの類似性と連続性に着目したデザイン指標に関する研究
小宮 加容子	ユニバーサルな遊びのデザインに関する研究



教員名	研究課題
須之内 元洋	持続的な地域文化資源活用のためのデジタルアーカイブ基盤構築にむけたリサーチと制度設計
福田 大年	身の回りのモノ・コト・ヒトとの関わり合いによる協創を促進するための手技法構築の基礎的研究
松永 康佑	菱形充填図形に関する6視点からの認知の違いを利用したコンテンツ制作
金子 晋也	米国における木造建築に関する研究
田島 悠史	文化芸術活動の地域差～道内外の比較を通して～
矢久保 空遥	聴覚的「柔らかさ」と視覚的「柔らかさ」の比較

## 看護学部

教員名	研究課題
樋之津 淳子	大学と医療施設の協働による看護師の継続教育の効果
松浦 和代	モンゴル国におけるICT活用による保護者向け自己学習教材「先天性股関節脱臼の予防ケア」の制作とその評価
川村 三希子	外来通院中の高齢がん患者が痛みを医療者と共有するための方法の検討
中村 恵子	①大学院における高度実践看護に関する研究（継続） ②看護コンソーシアム構築に関する研究（継続）
荒木 奈緒	胎児異常を診断された女性の子どもを産み育てていくための支援方法の開発
猪股 千代子	自然治癒力を惹起させる日本型健康増進コミュニティネットワークの設計に関する研究
卯野木 健	①集中治療室における人工呼吸患者に対する身体拘束と組織的因子に関する検討 ②計画外抜管と死亡率に関するSystematic Review
小田 和美	慢性期看護に携わる熟練看護師の療養支援の実践知の可視化に関する研究（継続）
菊地 ひろみ	在宅看護分野における新人看護師教育体制づくりの取り組み
喜多 歳子	子どもの貧困対策に関する保健師活動の質的研究
定廣 和香子	FD（ファカルティ・ディベロップメント）研修の過程評価視点-看護学分野-
大野 夏代	①国際的活動な人材育成に関する研究 ②触れることにより実施する人の力を引き出す事象に関する研究 ③病院と大学の協働による継続教育について
貝谷 敏子	介護老人福祉施設における効率的な褥瘡管理体制の構築と検証
神島 滋子	ナースコールおよび電子カルテデータの2次利用にみる病棟の忙しさの客観的評価の検討
菅原 美樹	デルファイ調査によるクリティカルケア看護専門看護師の直接ケアコンピテンシーに関する研究
藤井 瑞恵	看護コンソーシアム構築を目指した大学と医療施設の協働による事業の実施と効果検証
本田 光	乳幼児を持つ母親の地域との関係性構築支援のための尺度開発
三上 智子	モンゴル国における先天性股関節脱臼予防育児指導のための教材開発とその評価
村松 真澄	地域高齢者が健康茶話会に期待することに関するニーズ基礎調査
守村 洋	メンタルヘルスに関する研究（主として精神障害セルフヘルプ・グループへの地域生活支援および自殺予防に関する研究）
渡邊 由加利	1. 妊娠期にある女性のwell-being尺度の開発 2. 分娩におけるOSCEの評価基準の検討
伊東 健太郎	精神看護学シミュレーション教育-模擬患者養成の検討-
工藤 京子	被災地におけるパステルアートの癒し効果について
黒田 紀子	NICUに入院する児の両親が在宅移行を決断した背景の因子探索



教員名	研究課題
櫻井 繭子	産業保健活動の連携システム構築に関する研究
高橋 奈美	ALSの発症により生じる家族の関係性の変化
武富 貴久子	卒前卒後の看護教育をシームレスにつなぐ試み
原井 美佳	寒冷な特別豪雪地帯の高齢者に対する健康啓発プログラムの開発
檜山 明子	転倒リスクアセスメントの客観的評価指標の検討
森川 由紀	①生殖補助医療を受けている女性への支援 ②遠隔授業による中堅看護師研修の充実化
矢野 祐美子	北海道の道央圏外の看護管理者のための継続学習ネットワーク構築と効果検証
山本 真由美	混合病棟における周産期の安全と質保証を担保するための助産師と看護師の協働の検討
石引 かずみ	助産学専攻科におけるプロジェクト学習の効果と課題
柏倉 大作	1) 主観的チームワーク調査票日本語版の妥当性の検証 2) Webアプリを用いた双方向授業の実践能力への影響
近藤 圭子	地域住民における地域医療に対する思いの実態把握
田仲 里江	子どもの貧困対策における保健師活動の体系化に関する研究
牧田 靖子	北海道における乳幼児の「窒息」による事故の実態と事故予防策
御厩 美登里	北海道内での訪問看護業務中の交通事故に関する調査
鬼塚 美玲	日本における自然災害発生時の災害看護活動の実際と課題
渋谷 友紀	看護師養成所におけるケーススタディの現状と課題
野呂田美菜子	精神看護学シミュレーション教育を受けることで看護学生が感じたやりがい
大友 舞	妊娠初期の女性の口腔保健に関する研究
高橋 葉子	NICUに勤務する看護職の看護技術について
中田 亜由美	多世代支援型のケアリングコミュニティ形成支援に関する基礎研究



## 2 学内公募研究課題一覧

### 学術奨励研究

教員名	研究課題
森 朋子	平取町二風谷における集落の景観形成に関する研究
檜山 明子	看護師の転倒予防教育プログラム開発に向けた転倒予防看護実践評価尺度の開発
藤木 淳	装着型汎用発電モジュールインタフェースの基礎研究
鬼塚 美玲	日本における自然災害時の災害看護に関する文献レビュー
田島 悠史	地域の文化芸術事業における、カルチャーアントレプレナー集団の成長に関する研究
近藤 圭子	過疎地域における住民の地域医療への意識の実態把握

### 共同研究

教員名	研究課題
◎中島 秀之、川村 三希子、 齊藤 雅也、羽深 久夫、 細谷 多聞、神島 滋子、 武田 亘明、張 浦華、 村松 真澄、大島 卓、 須之内 元洋、武富 貴久子、 鬼塚 美玲	D×Nによる理想の病院デザイン
◎齊藤 雅也、藤木 淳、 丸山 洋平、鬼塚 美玲、 柏倉 大作	個人の心理・生理状態に合わせて熱的な快をもたらす「脳波連動型 熱伝導モジュール」の開発
◎椎野 亜紀夫、森 朋子、 近藤 圭子	実効性の高い地域保健活動の展開に向けた空間情報プラットフォームの構築
◎渋谷 友紀、安齋 利典	看護学校カリキュラムにおけるケース・スタディの実態分析 一人間中心設計プロセスを応用した授業の提案を目指してー
◎定廣 和香子、山田 良	空間インスタレーションによるArt in Hospital 《風の家》の効果と課題 ー効果指標の探求ー
◎山田 良	産業遺産を活かした広場のデザインに関する基礎的研究 ーノルウェー、ノットオーデン市、肥料工場および発電所跡の活用事例調査を通じてー
◎山田 信博、本田 光	集約化計画団地における福祉支援の研究 ー団地内に設置する地域の福祉拠点についてー
◎金子 晋也、羽深 久夫、 山田 良	北方圏の情報・福祉社会にみる高度職業人育成のための教育プログラムに関する研究 ーロバニエミ市・ヘルシンキ市・タリン市・サンクトペテルブルグ市・札幌市の比較研究ー
◎菊地 ひろみ、神島 滋子、 村松 真澄、柏倉 大作、 近藤 圭子	食の地産地消を通して地域高齢者の健康支援を展開していくための基礎調査
◎金 秀敬、三谷 篤史、 森 朋子	遠隔コミュニケーションツールの活用による遠隔ワークショップの実施と教育効果の検証

◎印：代表者



## 田村ICT基金

教員名	研究課題
◎田島 悠史	メディアアート技術の地域社会への還元方法の提案

◎印：代表者

## 採択状況

学術奨励研究		共同研究		田村ICT基金		合計	
応募件数	採択件数	応募件数	採択件数	応募件数	採択件数	応募件数	採択件数
6	6	12	10	1	1	19	17



### 3 学外からの研究費、研究補助金などの受入状況

科学研究費助成事業（科研費）

研究代表者	研究課題	研究種目	金額（円）
荒木 奈緒	胎児異常を診断された妊婦の子どもを産み育てていくための支援体制の構築	基盤研究（C）	1,255,242
藤木 淳	非現実的な実写映像生成のための方法論の研究	若手研究（A）	4,160,000
貝谷 敏子	介護保険施設における効率性の高い褥瘡管理体制の構築と評価	基盤研究（C）	672,160
小林 重人	地域の居場所における利用者の協力的行動の発生と拡大メカニズムの解明	若手研究（B）	2,990,000
松永 康佑	顔の三次元データ活用のための顔認識手法の研究	基盤研究（C）	650,000
福田 大年	協創促進手法「クルクルスケッチ」のプロセスのデジタル化とその応用に関する研究	基盤研究（C）	1,170,000
若林 尚樹	体験の共有のための図的表現による視覚的対話手法の開発	基盤研究（C）	1,430,000
村松 真澄	高齢者の口腔看護データベースシステムの開発に関する基礎研究	基盤研究（B）	4,420,000
原井 美佳	後期高齢者の女性の尿失禁リスク要因解明と対処行動促進に関する研究	基盤研究（C）	910,000
工藤 京子	北海道の中高層住宅で暮らす避難行動要支援者の安全な在宅避難生活システムの確立	基盤研究（C）	390,000
川村 三希子	認知症を伴う高齢がん患者の疼痛マネジメント教育プログラム・看護師用の開発	基盤研究（C）	650,000
菊地 ひろみ	医療依存度の高い在宅療養者の生活再構築におけるレジリエンスの概念化と看護支援	基盤研究（C）	520,000
喜多 歳子	子どもの貧困対策における保健師活動の体系化に関する質的研究	基盤研究（C）	910,000
中田 亜由美	傾聴、聞き書きによる高齢者相互の健康支援基盤構築に関するアクションリサーチ	若手研究（B）	650,000
金子 晋也	北海道沿岸部の近代木造建築に関する研究	基盤研究（C）	1,040,000
三谷 篤史	看護基礎技術教育のための食事介護シミュレーションモデルの開発	基盤研究（B）	5,070,000
檜山 明子	転倒予防を目的とした看護師用身体認識誤差測定法の開発	基盤研究（C）	1,560,000
定廣 和香子	看護学教育のための「FD研修過程評価スケール」の開発と有効性検証	基盤研究（C）	780,000
三上 智子	小児看護OSCEの体系化に向けたプロジェクトとネットワークの再構築	基盤研究（C）	1,040,000
須之内 元洋	多様な環境音のためのマルチスケールフラクタル次元音響特徴量の開発と応用手法の確立	基盤研究（C）	910,000
武富 貴久子	EBN実践に向けた教育・学習モデルの開発：理論－実践ギャップの概念構造に着目して	若手研究	1,560,000
大島 卓	「生活表現」としての農畜産業の景観価値解明と持続可能性	若手研究	1,170,000
松井 美穂	カーソン・マッカーズとグローバル・ポリティクス	基盤研究（C）	520,000
山田 信博	集約化計画団地における住民コミュニティ支援の研究	基盤研究（C）	1,170,000
齊藤 雅也	地域の気候風土を活かす「住みこなし」の想像温度による診断	基盤研究（C）	1,040,000



研究代表者	研究課題	研究種目	金額 (円)
小林 重人	シビックテックコミュニティ内外における協働の発生・促進メカニズムに関する研究	基盤研究 (C)	4,160,000
矢野 祐美子	北海道の道央圏外の看護管理者のための継続学習ネットワーク構築と効果検証	基盤研究 (C)	650,000
卯野木 健	日本における集中治療後症候群の実態とリスク因子の解明	基盤研究 (C)	1,560,000
貝谷 敏子	高齢者の脆弱な皮膚に対する効率性の高いスキンケアマネジメント方法の構築	基盤研究 (C)	650,000
本田 光	子育てママの地域とのつながりを育むロボットアプリの開発及びその効果と課題の検証	基盤研究 (C)	1,300,000
矢部 和夫	泥炭採掘跡地の再湿潤化による群落、水質、および温室効果気体生成の初期変遷の追跡	基盤研究 (C)	1,820,000
石田 勝也	海洋環境情報の簡易取得システムの構築とその公共空間への応用	基盤研究 (C)	2,600,000
金 秀敬	「甘さ」に着目したマルチモーダル知覚情報の「干渉構造」解明に関する実証研究	若手研究	1,560,000
山田 良	国際協奏型プロジェクトによる空間的療養効果の高いアートインホスピタルモデルの開発	挑戦的研究 (萌芽)	1,820,000

※課題番号順

#### 受託研究費

研究代表者	研究課題	委託者	金額 (円)
矢部 和夫	キウシト湿原保全基礎研究	登別市	200,000
中島 秀之	AIを活用した公共事業の最適化に関する研究	札幌市 (まちづくり政策局)	33,000,000
柿山 浩一郎	園内の注意喚起・禁止サインのデザイン研究	札幌市 (環境局)	700,000
大島 卓	北海道産動物の生息・飼育・展示環境の総合デザイン研究	札幌市 (環境局)	400,000
矢部 和夫	「動物園の森」を活用した効果的な環境教育の場の創造に関する研究	札幌市 (環境局)	400,000
中島 秀之	札幌市ごみ収集可視化基礎調査業務	札幌市 (まちづくり政策局)	3,905,000

#### 共同研究費

研究代表者	研究課題	委託者	金額 (円)
丸山 洋平	高浜町の人口動態分析と将来人口推計	福井県大飯群高浜町	947,160
高橋 尚人	深層学習を用いたコンクリートの健全度判定に関する研究	(株)メイセイ・エンジニアリング	800,000
高橋 尚人	作業用機械の知能化による新しい製品・価値の創出	(株)本田技術研究所	1,500,000
高橋 尚人	ニューラルネットワークによるチ・カ・ホ人流推定・予測モデルシステムの構築	札幌市 (まちづくり政策局)	2,200,000
高橋 尚人	札幌市における観光MaaSビジネス創出の可能性に関する研究	(株)ドーコン	900,000
高橋 尚人	気象情報とAI学習による防災・生活情報の研究開発	(一財)日本気象協会	0
高橋 尚人	構造物に負の影響を与えない凍結防止剤の研究 (その3)	中日本高速道路(株)	135,000



#### 4 寄附金の受入状況

教員名	寄附目的	寄附元	金額（円）
	札幌市立大学の看護学に関わる教育研究活動の充実や人材育成を通じた社会貢献等を図るため	JA北海道厚生連 札幌厚生病院	210,000
羽深 久夫	建築歴史意匠研究の充実発展のため	(株)シビテック	300,000
	札幌市立大学の看護学に関わる教育研究活動の充実や人材育成を通じた社会貢献等を図るため	(医)萬田記念病院	60,000

#### 5 その他研究助成

教員名	研究課題	助成元	金額（円）
羽深 久夫	北海道における明治以降の北陸地方の民家の歴史的展開	(公財)トランスコスモス財団	993,000
小宮 加容子	森林の循環利用を学ぶためのカードゲーム開発	(公財)中山隼雄科学技術文化財団 (A)	250,000
藤木 淳	外部電源不要・不特定交換型ソーシャル音楽システムの制作	(公財)中山隼雄科学技術文化財団 (B)	700,000
川村 三希子	ちえのわ～街なかカフェ～がんと暮らしの知恵いろいろ	(公財)笹川保健財団	200,000

#### 6 海外出張記録

期間	教員名	目的国	目的
2019年4月24日 ～5月2日	張 浦華	アメリカ合衆国	「アート・イン・ザ・ガーデン」シリーズ展「northern lights: Ceramic Art from Hokkaido Returns」に参加
2019年5月9日 ～20日	石田 勝也	ポーランド	Space Moere Project 作品展示及びライブコーディングパフォーマンス
2019年5月27日 ～31日	山田 良	ノルウェー	ノートオッデン パブリックアートプロジェクト現地調査および打ち合わせ
2019年6月5日 ～10日	細谷 多聞	アメリカ合衆国	札幌・ポートランド姉妹都市提携60周年記念訪問
2019年6月5日 ～10日	松浦 和代	アメリカ合衆国	札幌・ポートランド姉妹都市提携60周年記念訪問
2019年6月11日 ～14日	町田 佳世子	中華人民共和国	The 16th International Pragmatics Conference にてポスター発表 ( <a href="https://pragmatics.international/page/HongKong">https://pragmatics.international/page/HongKong</a> )
2019年6月26日 ～7月2日	喜多 歳子	シンガポール	International Council of Nurses Congress 2019 発表・参加
2019年6月26日 ～7月2日	松浦 和代	シンガポール	学会発表
2019年6月30日 ～7月4日	丸山 洋平	イギリス	10th International Conference on Population Geographiesでの研究報告
2019年7月2日 ～8日	須之内 元洋	イタリア、エストニア	Venice Biennale視察、創造産業拠点視察





期間	教員名	目的国	目的
2019年7月22日 ～27日	檜山 明子	インドネシア	The 8th International Conference on Social Science and Businessでの発表のため
2019年7月31日 ～8月7日	森 朋子	オーストリア	Studio Habitat, Environment & Conservation の Carl Pruscha教授へのヒアリングおよび主要都市視察
2019年8月17日 ～25日	中田 亜由美	デンマーク	医療福祉視察
2019年8月18日 ～24日	檜山 明子	イギリス	NWC 2019 4th Nursing World Conferenceでの発表、意見交換会参加
2019年8月23日 ～31日	松井 美穂	アメリカ合衆国	デューク大学図書館で文献資料調査
2019年8月27日 ～9月2日	中島 秀之	フィジー	PRICAI (環太平洋人工知能国際学会)
2019年9月2日 ～7日	安齋 利典	イギリス	IASDR 2019 参加
2019年9月3日 ～9日	原井 美佳	スウェーデン、 ベルギー	ICS 2019 (International Continence Society) 参加、演題発表、Erasmus Hospital視察
2019年9月8日 ～13日	中島 秀之	メキシコ	第4回日墨学長会議
2019年9月10日 ～18日	金 秀敬	ロシア連邦	検証実験
2019年9月11日 ～18日	齊藤 雅也	ベトナム	打ち合わせ、ベトナム農家建築の想像温度調査
2019年9月12日 ～19日	須之内 元洋	アメリカ合衆国	SCU-PNCA国際交流ワークショップ
2019年9月12日 ～19日	石田 勝也	アメリカ合衆国	SCU-PNCA国際交流ワークショップ
2019年9月15日 ～19日	菊地 ひろみ	台湾	短期研修プログラム 引率
2019年9月17日 ～23日	卯野木 健	中華人民共和国	短期研修プログラム 引率
2019年10月8日 ～12日	森 朋子	マレーシア	2019年アジア文化的景観連合 (ACLA) 会議出席
2019年10月14日 ～21日	山田 良	ロシア連邦	建築および広場のデザイン 事例調査とデザイン指導
2019年10月28日 ～11月3日	張 浦華	台湾	展覧会「玩美元素－重複x秩序」にて作品発表及び講演を行う、台中技術大学デザイン学院交流訪問、第一屆臺灣國際茶碗節見学
2019年10月30日 ～11月4日	山田 良	ノルウェー	共同研究の会議および広場のデザインに関する現地調査
2019年11月4日 ～10日	金子 晋也	フィンランド	デザイン学部と看護学部のカリキュラムに関する調査
2019年11月4日 ～8日	羽深 久夫	フィンランド	フィンランドにおける古民家の保存と活用の調査研究



期間	教員名	目的国	目的
2019年11月4日 ～8日	渡邊 由加利	フィンランド	看護教育、助産師教育カリキュラムの把握と育児支援・オープンダイアログによる支援についての大学での教育内容の調査
2019年11月15日 ～22日	松永 康佑	オーストラリア	SIGGRAPH ASIA 2019に参加しポスター発表を行うため
2019年11月15日 ～22日	藤木 淳	オーストラリア	sigraph asia 2019学会参加
2019年11月17日 ～23日	羽深 久夫	ロシア、 フィンランド	ロシアとフィンランドの民家の保存と活用の調査研究
2019年11月30日 ～12月2日	中島 秀之	台湾	台湾国立台中科技大学100周年記念式典、学生座談会
2020年1月8日 ～12日	本田 光	タイ	第23回東アジア看護学フォーラム (EAFONS)
2020年1月8日 ～12日	村松 真澄	タイ	EAFONS 2020 conference
2020年1月9日 ～13日	近藤 圭子	タイ	23rd East Asian Forum of Nursing scholarsでの演題発表のため
2020年1月12日 ～17日	高橋 尚人	アメリカ合衆国	Transportation Research Board (TRB) 99th Annual Meeting 出席
2020年2月12日 ～19日	三谷 篤史	フィンランド	ワークショップの打ち合わせおよび見学・調査
2020年2月12日 ～19日	森 朋子	フィンランド	ヘルシンキ市内視察、ラップランド大学とのWS
2020年2月13日 ～19日	金 秀敬	フィンランド	国際共同研究
2020年2月23日 ～28日	高橋 尚人	オーストリア	観光MaaS調査